



地域の感染レベルは「レベル1」相当に引き下げられました

1学期は残すところ1か月となりました。新型コロナウイルス感染症については、現時点において、海老名市内の児童生徒の新規感染者数は少ない状況にあり、本校においても同様の状況にあります。このような状況から、市内小中学校では地域の感染レベルを「レベル1」相当に引き下げ、継続的な基本的感染症対策に取り組みながら、学校教育活動を実施していくことになりました。これまでも感染症対策による制限はあるものの、学校行事等は予定通りに実施することができているところです。

これから気温・湿度や暑さ指数が高くなる中で児童がマスクを着用することで、熱中症のリスクが更に高まるおそれがあることから、熱中症対策を優先し、マスクの着用が不要（マスク着用を希望する児童に対して適切な配慮が必要）な場面について、私から朝会講話で全校児童へ話をしました。

学期末になりますので、学習のまとめをしっかりと行うとともに、基本的な感染対策と熱中症対策を適切に講じながら、1学期の終業を迎えたいと思います。

校長 和田修二

マスクをはずしていいとき

- ・まわりにだれもいないとき
- ・とても暑いとき
- ・体育のとき
- ・外遊びをするとき
- ・登下校のとき



◆しいのみ集会◆ スローガンは「みんなとふれ合い絆を深めよう」

6月8日（水）。3年ぶりの児童会活動「しいのみ集会」が開催されました。各学級の児童によるゲームや遊び、演劇等の出し物の出店により、生き生きと活動する児童の姿はとても印象的でした。また、学校公開日として来校していただいた多くの保護者の方には、授業参観とは違う子どもたちの姿を見ていただく貴重な機会を提供することができたと思っています。



◆5年野外教育活動◆ テーマは「5年生の絆☆富士山の自然を楽しもう」

5月29～30日。1泊2日で御殿場にて野外教育活動を実施しました。日常とは異なる環境で共同活動を行い、自然の中で体験活動することによって、友情や仲間づくり等の人間関係が築かれ、ともに感動体験をしたことで5年生の絆は深まりました。小学校生活の大切な思い出になりました。



外部講師によって充実した学びへ！

学校は、教科書に載っている学習内容だけでなく、地域の人的・物的資源を活用したり、社会教育との連携を図ったりしながら、学校教育を学校内に閉じずに、社会との連携及び協働により、その実現を図っていくという「社会に開かれた教育課程」の実現をめざしています。その中で、今月は多くの外部講師の方を学校へお招きして、子どもたちへ専門的な知識を教えていただいたり、体験学習等にご協力いただいたりしました。



- 田植え体験（5年）…地域の農家や行政の方、学校応援団、保護者ボランティア等のご協力により、田植え体験や田んぼの生き物について学習しました。
- 防犯教室（1～2年）…神奈川県庁くらし安全交通課の方を講師として招き、犯罪から身を守り、安全に生活するために注意することを学習しました。
- 非行防止教室（3～6年）…海老名警察署生活安全課少年係の方を講師として招き、インターネットの注意点やいじめ防止について、「犯罪」という視点で学習しました。
- 租税教室（6年）…税理士事務所の方を講師として招き、税金の使い道や、税金が自分たちの生活にいろいろと役立っていることを学習しました。

この他にも、日常的に生活科や総合的な学習の時間等において、地域や学校応援団の方にご協力いただきながら、学校の学びを充実させています。

学校応援団主催『春のえびなっ子スクール』～スプリングコンサート～

6月20日（月）授業終了後、西棟（新校舎）1階のオープンスペースを会場にして、パフォーマンスユニット「ゆるりら」による、スプリングコンサートが開催されました。120名程の希望した児童が参加し、大盛況のコンサートになりました。



7月の主な学校行事

詳しくは学年だよりをご確認ください。
感染状況により予定が変更になることがあります。

日	曜	行 事	日	曜	行 事
15	金	短縮4校時	21	木	夏のえびなっ子スクール①
19	火	給食終了・短縮4校時	22	金	夏のえびなっ子スクール②
20	水	1学期終業式・短縮4校時	夏季休業 7/21～8/28		

■児童数（支援級含む：令和4年6月1日現在）

1学年		2学年		3学年		4学年		5学年		6学年		合計		
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
87	90	78	78	61	70	70	62	57	76	63	54	416	430	846

